

評価対象事業		評価者	教育指導課長 杉並 伸也
教育-33 教育支援事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	教育指導課
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針
			教育内容・教育環境の充実

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要	
対象	市立小・中学校の児童生徒	<ul style="list-style-type: none"> 外国人英語講師、日本語指導等協力者等を派遣し、学校教育の充実を図った。 小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実を図った。 少人数学級編成・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。 自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習や特色ある教育活動を実践した。 	
意図	育成事業の実施、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援をするため。		
効果	学校教育の充実を図る。		

3 事業費等基礎データ					
データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人口等の	データ区分	人口等の	データ区分	
人口	177,243人	人口	177,464人		・各年3月31日 (住民基本台帳)
世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯		
事業の対象者数	11,526人	事業の対象者数	11,501人		
運営資源状況	当初予算(千円)	72,246	決算値(千円)	61,726	
	国県支出金	580	国県支出金	0	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	0	その他	0	
	一般財源	71,666	一般財源	61,726	
	人員配置数	1.8	人員配置数	1.6	
事業経費	人件費(千円)	14,066	人件費(千円)	12,337	
	総事業費(千円)	86,312	総事業費(千円)	74,063	
	市民1人当りの経費(円)	487	市民1人当りの経費(円)	417	
	対象者1人当りの経費(円)	7,488	対象者1人当りの経費(円)	6,440	

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	・特別な支援を必要とする児童生徒への人的支援にかかる継続的な予算の確保。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	・特別な支援を必要とする児童生徒への人的支援にかかる継続的な予算の確保ができたため、事業の円滑な運営に努める。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	・特別な支援を必要とする児童生徒への人的支援にかかる継続的な予算の確保。	
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由
総評	少人数学級編成と少人数指導の充実が喫緊の課題であり、人的支援は重要である。特に、支援を必要とする児童生徒への人的支援は今後もさらに必要となる。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---